

**株式会社 松屋 2022年10月上速報**

※数値は速報値ですので、毎月中旬に発表する確定値と誤差が生じることがあります。

店名	売上高 対前年 増減率(%)	概況
銀座本店	36.4	10月の銀座店の売上高は、前年に対して約4割増に迫る伸びを示しました。富裕層を皮切りに国内のお客様の買上が堅調で、その売上は、前年比約20%増(コロナ前となる2019年対比で約50%増)の伸びを示す等、強い回復基調にあります。特に、8月のリニューアルで売場面積が2割拡大した化粧品は前年比約67%増(コロナ前となる2019年対比では約20%減)、ラグジュアリーブランドは同約58%増(2019年比約72%増)、宝飾は前年に対して同約26%増(2019年比68%増)になる等、銀座店の強みとなるカテゴリーが館全体を牽引いたしました。また、秋らしい気候も加勢し、婦人ジャケット・コート等の重衣料も、前年比4割の伸びを示しました。一方で、月上旬より訪日外国人観光客の入国緩和が進み、免税の売上はコロナ前となる2019年対比で5割を上回る水準まで急速に回復(10/11からの入国者総数上限撤廃以降、月末までは2019年比で6割超まで回復)し、この趨勢は今後さらに強まると考えられます。

(ご参考)

銀座店	36.7	「銀座店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記しております。
浅草店	32.7	「浅草店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記しております。

※「2022年10月上報告」は、2022/11/14(月)15時の開示を予定しております。

お問い合わせ先 (株)松屋 総務部コーポレートコミュニケーション課 関 泰程  
Tel 03-3248-8311 / Mobile: 070-4547-7555